

INX 660 プローブマイクロスコープ

単芯コネクタの自動端面検査と解析

端面検査の高度化:より高速に、よりシンプルに、より強力に、よりスマートに

多くのフィールドエンジニアにとって端面検査は標準的な作業となっていますが、依然として汚染が光ネットワークの問題の最大の原因となっています。フィールドでの光ファイバーコネクタの使用が増えると共に、光ファイバーは初めてという作業も増えており、この状況に応えるのが VIAVI の新しい検査ソリューション INX 660™ プローブマイクロスコープです。

INX 660 は、驚異的なスピード、シンプルさ、精密さで INX 検査のパワーを単芯コネクタにもたらしめます。



INX 660 プローブマイクロスコープ

主な利点

- **より速く:**結果を数秒で提供
- **よりシンプルに:**単芯コネクタの真の自動検査
- **より強力に:**フィールドでの用途に適した耐久性と信頼性
- **よりスマートに:**検査の卓越性と信頼される結果

特徴

- 真の自動検査は、検査プロセスのすべてのステップを自動化し、業界最速の End-to-End のワークフローを提供します。
- AutoID 検査チップは、手動セットアップやチップ交換時のミスを排除します。
- VIAVI のテストプロセスの自動化 (TPA) は、作業のあらゆる段階でアラインメント、効率性、確度を保証します。

アプリケーション

- サービスプロバイダー
- MSO
- FTTx の工事業業者

端面検査の高度化



より高速に

わずか数秒の真の自動作業で、より迅速に結果を取得

INX 660 は、シンプルックスコネクターの End-to-End 検査を 5 秒以内で行うことができるため、フィールド作業者は、毎回、記録的な速さでクリーンなファイバーコネクタを確保することができます。

高速で完璧なファイバー接続



よりシンプルに

設定、操作、ジョブ管理の自動化により端面検査を簡素化します。

AutoID テクノロジーは、検査対象のコネクタに合わせてマイクロスコップを自動設定します。VIAVI TPA エコシステムは、プロジェクトリーダーとフィールド作業者を結びつけ、作業のあらゆる段階で再現性、効率性、確度を確保します。

容易な検査...単芯コネクタ



より強力に

フィールドで卓越した性能を発揮するマイクロスコップを使用することで、過酷な環境でもパフォーマンスを保証します。

INX 660 マイクロスコップはフィールドツールです。ステンレス製の堅牢なチップは、マイクロスコップにしっかりとめ込んで固定できます。質感のある人間工学に基づいた形状のハンドルは、手袋の有無にかかわらず、しっかりとしたグリップを提供します。エネルギー吸収オーバーモールドは、過酷なフィールド状況での取り扱いによる損傷からマイクロスコップを保護します。

どこでも頼りになるパフォーマンス



よりスマートに

優れた検査を実現し、信頼できる結果を取得

INX 660 マイクロスコップは、正確で再現性のある自動分析結果を生成します。高い確度により、最小の不具合でも確実に検出されて、コネクタ端面の状態の評価に使用されるため、合否判定の誤りや汚れたファイバーの使用を最小限に抑えることができます。再現性があり、テストを繰り返しても同じ結果が得られるため、検査テスト結果を信頼することができます。

常に信頼できる結果

真の自動作業でワークフローの高速化を実現

INX 660 は検査プロセスのすべてのステップを自動化し、迅速で信頼性が高く、再現性のある結果を提供します。ユーザーは、適切なチップを取り付けて検査するだけです。マイクロSCOPEはセットアップ、画像フォーカス、画像キャプチャ、画像解析、結果保存を自動化します。



INX 660 による完全自動化

セットアップ → フォーカス → キャプチャ → 解析 → 保存

単芯コネクタの場合は 5 秒未満の完全なサイクルタイムと業界最速のチップ交換プロセスを組み合わせた INX 660 の完全自動化機能により、作業者はファイバー端面検査で最速のワークフローを実現することができます。

AutoID 検査チップにより手間のかからないシンプルさを実現

INX 660 は、FPT 検査チップを採用しています。フィールド環境での使用を想定して設計された堅牢なステンレス製の各チップには、検査対象のコネクタに合わせてマイクロSCOPEを自動設定する AutoID テクノロジーが組み込まれており、手動または RFID による設定方法で発生する追加アクションや潜在的なミスをなくします。

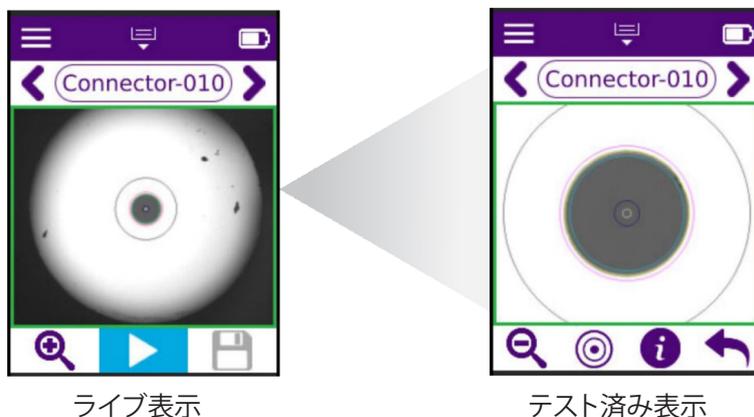
- コネクタタイプを簡単に切り替え可能
- 自動的に設定される光学設定
- 最新の分析プロファイルを自動的に適用
- 堅牢なステンレススチール製
- 一体型デザイン
- 高速ねじ込み接続カラー



他のマイクロスコープでは見えないものを見る

全自動シンプレックスコネクタ端面検査

INX 660 と INX 760 のマイクロスコープは、同じシンプレックス端面検査チップを採用しています。チップをコネクタ端面に接続するだけで、真の自動検査が開始されます。

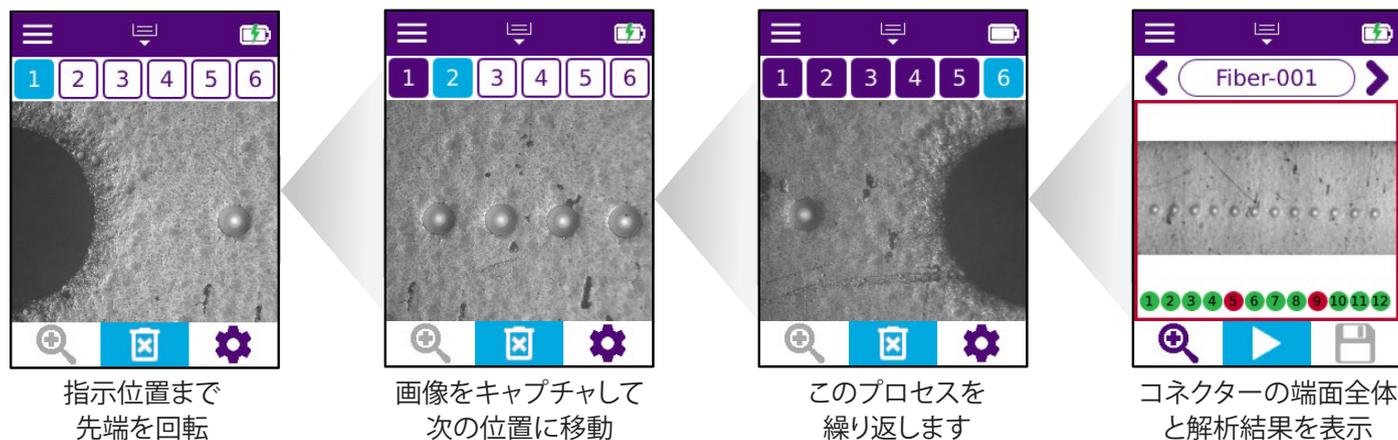


ライブ表示

テスト済み表示

多芯コネクタの半自動検査

INX 660 半自動チップが多芯コネクタの検査をサポートします。手動パンニングホイールを指示された位置まで回転させ、画像をキャプチャします。個々のキャプチャは自動的につなぎ合わされ、コネクタ全体の合否画像解析が行われます。

指示位置まで
先端を回転画像をキャプチャして
次の位置に移動このプロセスを
繰り返しますコネクタの端面全体
と解析結果を表示

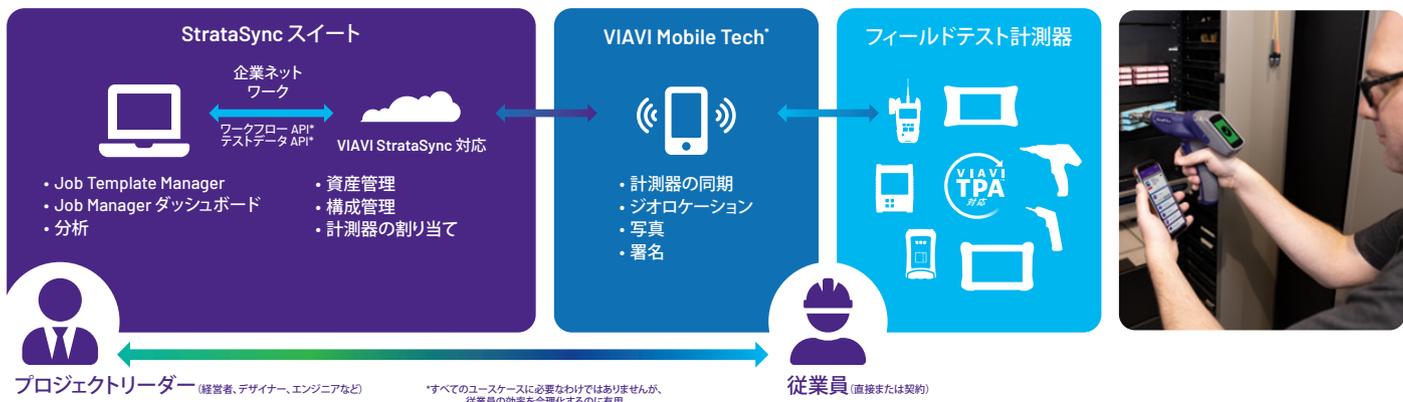
主な特徴



VIAVI TPA と常時接続

INX 660 は VIAVI TPA エコシステムと接続して、フィールドでのワークフローを合理化して、生産性を向上させ、可視性を高めます。この体系的な閉ループワークフローソリューションは、チームを VIAVI テスト計測器に接続して、ジョブのあらゆる段階で再現性、高効率、高確度を保証します。

VIAVI TPA™ エコシステムの概要



仕様

パラメータ	仕様
視野	単芯ファイバー:1000 x 1425 μ m
	多芯ファイバー:4750 x 1425 μ m
表示モード	ライブ、検査済み
拡大モード	低、高(オートセンタリング付き)
フォーカス	自動(挿入時、トリガー時)
画像分析	自動(IEC 61300-3-35 第2版または第3版、ユーザー定義)
オートフォーカス+画像解析時間	≤4秒(単芯ファイバー)
結果	保存アクション:手動、自動(合格した場合、不合格の場合、常に)
	保存時間:≤1秒(単芯ファイバー)
	ストレージ容量:≤10,000(単芯ファイバー)、≤1,500(多芯ファイバー)、両方の場合はこれに応じた比率
ハードボタン	パワー、トリガー
ディスプレイ	320 x 240 ピクセル (2.4 インチ) カラーバックライト付きタッチスクリーン
ステータスインジケータ	LEDリング、電源/バッテリー充電 LED、スピーカー
電源	5V/2.1A USB AC アダプター
バッテリー	リチウムイオン(フィールドで修理可能)
WiFi 接続	USB-C ポート(オプションのロックマウント付き)
ワイヤレス接続	Bluetooth® 5.2 BLE、WiFi 802.11b/g/n
動作時温度	0~40°C (32~104°F)
動作時湿度	0~90% 結露なし
保管温度	-20°C~60°C (-4°F~140°F)
寸法(幅 x 高さ x 奥行き)	253 x 191 x 60mm (9.9 x 7.5 x 2.4 インチ) (チップなし)
	275 x 191 x 60mm (10.8 x 7.5 x 2.4 インチ) (LC チップ付き)
重量	0.4kg (0.9 ポンド) (チップなし)
検査チップ	シンプルレックス
	半自動多芯(列≤2、ファイバー/列≤16)
	統合 AutoID テクノロジー
	ステンレス鋼製、ネジ付きの装着用ナットとテザーポイント付き
VIAVI TPA との互換性	VIAVI Mobile Tech 5.6 以降、StrataSync 17.0 以降
PC レポート作成ソフトウェア	ReportPRO™

オーダー情報

キット

パーツ番号	説明
INX-660-KIT1	INX 660 マイクロスコープ:自動シンプレックス端面検査、BT WiFi 接続性
	チップ:LC/PC、SC/PC 用バルクヘッドチップ
	接続アダプター:LC デュプレックス、SC デュプレックス
	アクセサリ:チップカバー、チップ収納ケース、USB 充電アダプターとケーブル、キャリングケース
INX-660-KIT2	INX 660 マイクロスコープ:自動シンプレックス端面検査、BT WiFi 接続性
	チップ:LC/PC、LC/APC、SC/PC、SC/APC 用バルクヘッドチップ
	接続アダプター:LC デュプレックス、SC デュプレックス
	アクセサリ:チップカバー、チップ収納ケース、USB 充電アダプターとケーブル、キャリングケース
INX-660-KIT3	INX 660 マイクロスコープ:自動シンプレックス端面検査、BT WiFi 接続性
	チップ:MPO/APC、LC/PC、SC/PC 用バルクヘッドチップ
	接続アダプター:MPO、LC デュプレックス、SC デュプレックス
	アクセサリ:チップカバー、チップ収納ケース、USB 充電アダプターとケーブル、キャリングケース

チップ

INX 660 は FPT シンプレックスと半自動多芯ファイバーチップをサポートしています。デュプレックスおよび全自動多芯ファイバーチップには対応していません。端面検査用のチップとアダプターの選択ガイドについては、viavisolutions.jp/tipguide をご覧ください

アクセサリ

パーツ番号	説明
FPT-MPO-COUPLER	INX 用 MPO バルクヘッド接続アダプター
ZP-HW-00457	SC デュプレックスバルクヘッド接続アダプター
ZP-HW-00458	LC デュプレックスバルクヘッド接続アダプター
FPP-INX7-HOLSTER	INX 660 および 760 マイクロスコープ用ホルスター
FPP-INX6-TIPC	INX 660 および 760 マイクロスコープ用チップカバー
FPP-INX7-TIPC	INX 660 および 760 マイクロスコープ用チップカバー
FPP-INX-TCASE1	チップケース
FPP-INX7-BATTERY	INX 660 および 760 マイクロスコープ用充電式バッテリー
FCPP-PS1	USB 出力 AC 入力充電器 (US EU UK AU アダプター付き)
FBPP-DPAC9	Type C USB オスから Type A USB オスへのケーブル
FCLP-LAN-10	チップネックストラップ 10cm

VIAVI ケアサポートプラン

オプションの VIAVI ケアサポートプランで、最大 5 年まで生産性を向上できます。

- オンデマンドトレーニング、優先的なテクニカルアプリケーションサポート、迅速なサービスにより、時間を最大限に活用できます。
- 予測可能な低コストで最高のパフォーマンスが得られるように機器を保守します。

プランをご利用いただけるかどうかは、製品と地域により異なります。すべてのプランがすべての製品またはすべての地域でご利用いただけるわけではありません。お住まいの地域でこの製品に利用いただける VIAVI ケアサポートプランのオプションについては、地元の代理店にお問い合わせいただくか、次の URL にアクセスしてください。viavisolutions.jp/viavicareplan

特徴

*5年プランのみ

プラン	目的	技術アシスト	工場修理	優先サービス	自己ベースでのトレーニング	バッテリーとバッグの5年保証	工場出荷時の校正	アクセサリの保証	緊急貸し出しサービス
 BronzeCare	エンジニアの効率	プレミアム	✓	✓	✓				
 SilverCare	保守と測定精度	プレミアム	✓	✓	✓	✓*	✓		
 MaxCare	高可用性	プレミアム	✓	✓	✓	✓*	✓	✓	✓

VIAVI

viavisolutions.jp

〒163-1107
東京都新宿区西新宿6-22-1
新宿スクエアタワー7F

電話: 03-5339-6886
FAX: 03-5339-6889
Email: support.japan@viavisolutions.com

© 2025 VIAVI Solutions Inc.

この文書に記載されている製品仕様および内容は予告なく変更されることがあります

inx660-ds-fit-nse-ja
30194330 900 0125